

P T、O T、S T等の外部専門家を活用した指導方法等の改善
に関する実践研究事業研究成果報告書

平成22年3月

山 口 県 教 育 委 員 会

目 次

【取組の概要】

1 宇部総合支援学校（協力校：防府総合支援学校、下関総合支援学校）	1
2 萩総合支援学校	2

【宇部地域の取組】

1 研究のねらい	3
2 研究内容	4
3 評価の方法	4
4 研究経過	5
5 成果と課題	39
6 今後の展望	41

【萩地域の取組】

1 研究のねらい	44
2 研究内容	44
3 評価の方法	45
4 研究経過	46
5 成果と課題	94
6 今後の展望	96
<資料>事業の評価・感想等のアンケート結果	97

P T、O T、S T等の外部専門家を活用した指導方法等の改善 に関する実践研究事業研究成果報告書

【取組の概要】

1. 宇部総合支援学校（協力校：防府総合支援学校、下関総合支援学校）

（1）研究テーマ

P T等と教職員が連携した指導の在り方、効果的な指導・支援の方法についての研究

（2）研究の概要

- ア P T等の参画による授業改善
- イ P T等の助言を生かした「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の改善
- ウ P T等の参画による相談会や研修会等の開催
- エ P T等と教職員の連携による指導

（3）研究の成果と課題

- ア P T等の参画による授業改善
 - ・事例検討会でのP T等の指摘や助言を踏まえ、児童生徒の実態に応じた教材教具、指導内容や方法についての検討を行うことができた。
 - ・P T等と連携した授業実践と授業評価により、P－D－C－Aのマネジメントサイクルに基づく授業改善の取組が定着してきた。
 - ・児童生徒の課題や指導方法を整理した記録表を、次年度以降の指導や支援、授業改善につなげることが必要である。
- イ P T等の助言を生かした「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の改善
 - ・P T等の参画による事例検討会や授業改善により、「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の目標、指導・支援の内容や方法、評価等を見直す機会になった。
 - ・「個別の教育支援計画」等の改善により、児童生徒の課題の共通理解や、より専門的見地からの授業計画や次年度への引継ぎに活用する必要がある。
 - ・児童生徒理解の視点や具体的な指導・支援の内容や方法を整理して、校内の必要な部署や教職員へ伝達し、全校体制で取り組んでいくことが必要である。
- ウ P T等の参画による相談会や研修会等の開催
 - ・幼児教育相談室での教育相談にP T等が参画して実施し、「個別の教育支援計画」の作成を行うことで、保護者と学校が、効果的な支援を共通理解することができた。
 - ・P T等を講師とする研修会の開催により、本校教職員や地域の中で、発達障害や構音障害についての理解が深まった。
 - ・P T等の参画を得た小・中学校での事例検討会により、該当校での指導・支援の在り方を検討するとともに、本校教職員の専門性の向上によるセンター的機能の充実が図られた。
- エ P T等と教職員の連携による指導
 - ・P T等の専門的な視点からの助言に、教職員が教育的視点を加えることで、児童生徒の実態に即した学習活動が充実するという関係が構築できた。

2. 萩総合支援学校

(1) 研究テーマ

- P T等の参画を得た指導方法等の改善及び教職員の専門性の向上
- センターの機能における P T等の有効な活用についての実践研究

(2) 研究の概要

- P T等の参画を得た指導方法等の改善及び教職員の専門性の向上
 - ア P T等を交えた保護者との教育相談、事例検討会に基づく授業実践
 - イ P T等と連携した授業実践と授業評価
 - ウ 指導方法の工夫など、P T等の視点が反映された「個別の指導計画」等の見直し
 - エ P T等の参画を得た校内研修会の実施
- センターの機能における P T等の有効な活用についての実践研究
 - ア P T等を活用した地域での相談会の実施

(3) 研究の成果と課題

- P T等の参画を得た指導方法等の改善及び教職員の専門性の向上
 - ア P T等を交えた保護者との教育相談、事例検討会に基づく授業実践
 - ・ P T等の助言が、より細かな児童生徒の実態把握につながり、授業実践に生かされた。
 - イ P T等と連携した授業実践と授業評価
 - ・ P T等との連携により、児童生徒がより興味関心を持つための自作教材の開発、運動課題を意識した教材の活用等、教材・教具の作成や活用の工夫が広がった。
 - ・ P T等の具体的な指導方法や指導技術への助言を授業改善に役立てることができ、児童生徒の心理的な安定、柔軟性、持続力の向上にもつながった。
 - ・ P T等とのより効果的な連携のための教職員の専門性の向上が必要である。
 - ウ 指導方法の工夫など、P T等の視点が反映された「個別の指導計画」等の見直し
 - ・ P T等の助言を「個別の教育支援計画」の長期目標の設定や「自立活動指導計画」の指導内容の検討などにも生かすことができた。
 - エ P T等の参画を得た校内研修会の実施
 - ・ 夏季休業中に、P T等の参画を得た小学部研修会や中学部授業改善検討会を実施し、教職員の専門性の向上を図ることができた。
- センターの機能における外部専門家の有効な活用についての実践研究
 - ア P T等を活用した地域での相談会の実施
 - ・ 専門家からの助言を、園・学校での指導の充実に生かすことができ、参加者の相談会に対する満足度が非常に高かった。
 - ・ 教職員が P T等とともに相談を行うことで、教職員の相談についての専門性の向上を図ることができた。